

「公共工事コスト削減対策に関する新行動指針」

【施策名:】(1)工事コストの低減 【③】設計手法の見直し】

仮設止水壁の廃止によるコストの縮減

概要

(従来) 新旧構造物間に止水壁を設置 ⇒ (新) 止水壁の廃止
(浸水の可能性が低い場合のみ)

効果

工事箇所における浸水の可能性を詳細に分析・検証

浸水の可能性が低い箇所において、仮設止水壁を省略

設置費
解体搬出費
の縮減

■ 平成18年度縮減額35百万円(1,218百万円⇒1,183百万円) 縮減率 約2.9%

